

港北区移動情報センターだより

移動情報センターは、障害のある方の外出・移動についての相談窓口です。人・車によるサポート、外出支援についての情報提供やお手伝いをします。



事業内容

支援制度のご案内
サービス事業所等（ヘルパー事業所・タクシー事業所など）の情報提供
ガイドボランティア（コーディネート・事務取扱）



対象となる方

移動に関する情報・支援を必要とする、障害児・者およびそのご家族 など



放課後等デイサービス事業所情報交換会

12月5日（月）、港北区内および隣接区の放課後等デイサービス事業所を対象として「放課後等デイサービス事業所情報交換会」を開催しました。放課後等デイサービスとは、障害や発達に特性のあるこども（小学生から高校生まで）が放課後または学校が休みの日に、日常生活に必要な自立につながる訓練や社会との交流、余暇活動を提供している通所施設です。

各事業所が日々のこどもたちへの支援を行う中での悩みや課題を共有し、グループにわかれて情報交換・検討を行いました。参加事業所からは「同じような悩みを抱えている事業所と一緒に解決策を考えられてよかった」「他事業所との関わりが持ててよかった」といった声をいただきました。計28事業所にご参加いただき、数年ぶりの集合形式イベントということもあり、とても盛り上がりました。

保護者や学校からの相談が多い移動情報センターでは、放課後等デイサービスだけでなく、学童保育やこどもの活動場所への「通い」という課題を事業所、保護者と共有していくように心がけています。



情報交換会のようす



ゲームや工作を行ったり…



社会体験を模した遊びを楽しんでいます。



コーディネーターからのよい情報

放課後等デイサービスは、送迎車による送り迎えのほか、公共交通機関を利用して保護者と通っている児童も多くいます。この同行をサポートするガイドボランティアさんが活動してくれていますが、将来大人になったときに自分で通うことができるようにという目標も含めてサポートを考えていきます。

港北区移動情報センターでは、障害のある人の移動課題に対応するだけでなく、講座やイベントを通じた障害福祉の啓発活動を積極的に行っています。新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況ではありますが、保護者やサービス提供に従事している支援者の方々との交流を、座談会や情報交換会を通して行なっています。2023年度もいくつかの企画を準備中です。詳しくはホームページや広報紙をご覧ください。



お出かけ耳寄り情報

YUMESAKI GALLERY へ行こう!!

みなとみらい線新高島駅から徒歩、LG イノベーションセンター1F デジタル体験ギャラリー「YUMESAKI GALLERY(ユメサキギャラリー)」をご存じでしょうか？

施設は**入場無料**で、ギャラリー内に設けられた5つの島をめぐる「世界・未来」の旅を体験できます。

まず「旅立ちの島」で、自分で作った飛行船で出発！
「色彩の島」「音楽の島」「天文の島」「時間の島」と続きます。
きれいな映像と、身体を使って楽しむ時間は、世界や未来を旅したような気持ちになることでしょう。

住所：横浜市西区高島1丁目2-13
時間：10:00～18:00（最終入場 17:00） 火曜休館日



ガイドボランティア募集中！

ガイドボランティアとは、ひとりで外出することが困難な障害のある方の外出支援をするボランティアです。学校や日中活動への同行、休日の余暇活動や買い物の付き添いなど、幅広い内容で活躍してくださっている方がたくさんいらっしゃいます。ボランティア活動には保険が適用され、奨励金も支払われます。移動情報センターは、横浜市内の事務取扱団体として登録を受け付けると共に、安心安全な活動のためのサポートをしています。



こんなニーズがあります！



週に1日、自宅から学校まで、自力登校練習の見守りで同行して下さる方がいないでしょうか？

【中学校個別支援級に通う生徒の保護者より】

月1～2回、作業所から徒歩5分程度のバス停まで一緒に行って、正しい行先のバスに乗せるまで見守ってほしいのですが…

【作業所の職員さんより】



詳しくは、移動情報センターまでお問い合わせください。

港北区移動情報センター専用電話

045-543-1947

FAX: 045-531-9561
odego@kouhoku-shakyo.jp



〒222-0032
横浜市港北区大豆戸町 13-1 吉田ビル 206

